

# 袋井市立三川小学校「6年生絵本を他学年に広める計画」授業 記録

6年生の児童が、「0年生に読み聞かせにいくので、どんな問いかけをするか？」を  
構想したロイロノートの資料

4年生

いじめについてどう思うかなと読み聞かせの前に聞く



- 3ページのいじめられている子は、どんな気持ちなのかな？

→ 嫌な気持ち

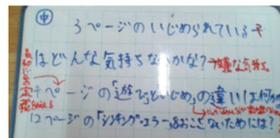
- 4ページの「遊び」といじめをしている側がそんなつもりがなくてもただ、遊んでいるだけのつもりでも相手が嫌な気持ちになっていたらそれはいじめの違いは何か？

→ 自分のわがままとはちがう、自分の嫌な気持ち



- 12ページの「シンキング・エラー」をおこさないためには？

→ 相手の気持ちを考える



- 26ページ

本と一緒にやはた行動について  
一緒にジェスチャーをしてみる

三年生

読む前にいじめは何だと思ふか聞く→いじめの定義を教える

いじめをした側がそんなつもりはなくても相手が嫌な気持ちになっていたらいじめになる。

①読み聞かせする (p25まで)

②紫色の服を着ている子はどんな気持ちをしているかな？

しま模様の子はどうか？(p10 11)

紫色の服を着ている子の気持ちは、悲しそうだね。しま模様の服を着ている子は、楽しそうだね。だからこれは、いじめになるね。

③遊びといじめの違いはなんだろう？

お互いが楽しく遊べるのが遊び。どちらかが嫌な気持ちになってしまったらいじめになる。

④シンキング・エラーを教える→シンキング・エラーを起こさないために大切なことは？

いつも相手の顔をよく見て、相手はどんな気持ちになっているかを考えることだね。

⑤いじめられている子を見たらどうする？(少し考える)

例としてやはた行動っていうのがあるんだよ。

⑥やはた行動の説明の最初の一文を伝える。

⑦みんなでやはた行動を言う。